



# 市議会だより

第68号

令和3年  
8月1日発行

編集・発行  
五島市議会議会広報特別委員会  
五島市福江町1番1号  
TEL.0959-72-7923

# ごとう



五島の夏、青い空、  
青い海、白い砂浜!!

(写真は高浜海水浴場)

## 目次

補正予算の主な事業	P 2
一般質問	P 3～P 8
委員会審査	P 8～P 9
審査結果、賛否一覧表	P 10
全国離振会長就任、永年勤続議員表彰	P 11
宣誓書の提出状況、編集後記	P 12

**6月定例会の  
あらまし**

6月定例会は、6月14日から30日までの17日間の日程で開催されました。

6月17日から21日には、11名の議員が一般質問を行い、22日から28日までは、各常任委員会が開かれ、付託された議案等について審査を行い、最終日の30日に、市長提出議案の令和3年度補正予算、条例等19件を可決。

さらに、請願2件、議会議案2件についても、それぞれ審議決定されました。

# 補正予算の主な事業

## コミュニティ助成事業

439万2千円

一般財団法人自治総合センターが実施する宝くじの社会貢献広報事業を活用して、コミュニティ組織の活動備品(テント、高枝チェーンソーなど)や自主防災組織の防災用資機材(ラジオ、LEDランタン、発電機など)、消防団活動用の防火衣を購入する。

## 経営所得安定対策推進事業 費補助金

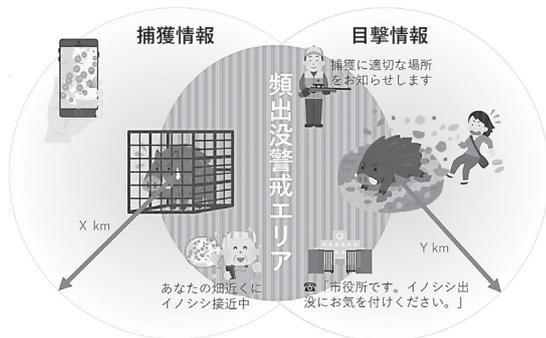
110万7千円

水田での転作等を支援する経営所得安定対策事業の実施に必要となる推進活動費について、県補助金の内示を受けたことから、実施主体となる下五島地域農業再生協議会へ追加補助を行う。

## 鳥獣被害対策ICTイノベーション事業

1千627万2千円

過疎地域の持続的な発展に必要なICT等の技術を活用した事業を支援する過疎地域持続的発展支援交付金を活用して、既に導入されているICT捕獲技術を電波の届かない山間部に導入するとともに、収集した情報に基づいて即時に市民に向けて鳥獣被害予報を発信する体制を構築する。



鳥獣被害予報システムの構想図

## 旅客航路事業対策補助事業

4千724万7千円

離島航路の令和2年度(令和元

年10月)令和2年9月)実績に欠損金を生じたため、五島市旅客航路事業対策補助金交付要綱及び五島市五島沿岸航路整備補助金交付要綱に基づき、国、県の補助残に對して補助を行う。

## 地域文化観光推進事業

216万7千円

文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光の推進に関する法律に基づいて認定を受けた拠点計画や地域計画に基づき実施される事業に対し、地域一体となった観光コンテンツの造成等の取組を支援する文化芸術振興費補助金を活用して、音声ガイドアプリ「まるっと五島」を改修する。

## 市民三井楽プールボイラー 重油タンク取替事業

307万4千円

市民三井楽プールのボイラー重油タンクは、建設当時に設置されてから27年が経過し、経年劣化による腐食のため底部から重油の漏れがあり、部分的な修繕では対応できないため取替を行う。

## 遣唐使ふるさと館消防用設備修繕事業

124万3千円

遣唐使ふるさと館の消防用設備(非常放送設備)が故障し、ベルや館内放送が聞こえない状態になっていることから修繕を行う。

## 本山小学校校体育館建設事業 (継続費の変更)

△1億2千735万5千円

県道の拡幅工事に伴う本山小学校体育館の移転について、地質調査の結果、躯体工事等の変更が生じたため、体育館建設事業費として設定している継続費の総額及び年割額を変更するとともに、出来高の変更に伴い令和3年度の予算の一部を減額する。

## 翁頭中学校空調機設置事業

115万5千円

翁頭中学校の特別支援教室が1教室から2教室に増えたことに伴い、増加した教室に空調機を設置する。

# 一般質問 市政を問う

コードを読み取ると一般質問の動画が見られます。



相良 尚彦 議員



## 問 デジタル庁発足の目的は

**答** デジタル社会の形成に関する施策を推進する新たな司令塔の役割を果たすため

**質問** 本年9月に、政府内にデジタル庁が発足するが、その目的は、

**答** 今般の新型コロナウイルス感染症への対応において、煩雑な手続やデジタル化の遅れなど、様々な課題が明らかとなった。これらに的確に対応し、デジタル社会の形成に関する施策を迅速かつ重点的に推進する新たな司令塔の役割を果たすため、発足されることになったと理解している。

## 市の行政分野での取組は

**質問** 五島市の行政分野でのデジタル化の取組は。

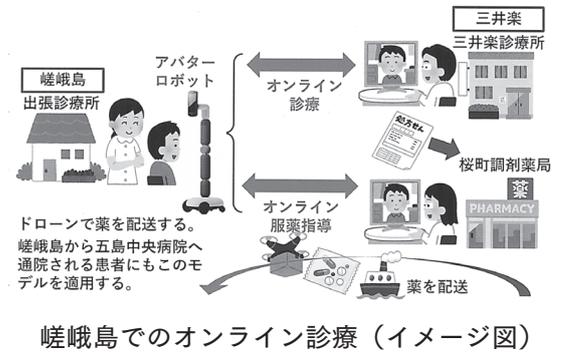
**答** 既に、デジタル通信技術を活用した自動応答システムや会議の文字起こしソフトを導入している。

る。また、マイナンバーカードの普及促進や行政手続のオンライン化など、自治体デジタル・トランスフォーメーション（DX）を推進する組織を、本年8月に設置する予定で準備を進めている。

## 市の医療分野での取組は

**質問** 五島市の医療分野でのデジタル化の取組は。また、オンライン診療のメリットは。

**答** 黄島診療所、嵯峨島出張診療所、久賀診療所にて、オンライン診療の実証事業を行っており、今後、これらの結果を踏まえ二次離島でのオンライン診療の実施について検討していく。メリットは、医療機関への通院が難しい場合に、遠隔で診察を受けることができる。感染症のリスクの低減にもつながることである。



嵯峨島でのオンライン診療（イメージ図）



山田 洋子 議員



## 問 土砂災害警戒区域に標識を設置すべきでは

**答** 順次設置していきたい

**質問** 市のホームページやハザードマップには、土砂災害警戒区域が掲載されているが、居住する区域外への通勤、通学路等に面した土砂災害警戒区域については、把握されていないのが現状だと思われる。日頃から防災意識を高めるためにも、標識を設置すべきでは。

**答** 土砂災害警戒区域の標識については、誰もが土砂災害の危険性を認識できる有効な手段であることから、順次設置していきたいと考えている。



土砂災害警戒区域の標識（参考イメージ）

## 接種後の副反応の周知を

**質問** 新型コロナウイルス接種後の副反応について、より詳しい情報を入手し、市民が安心して接種が受けられるよう周知すべきでは。

**答** 副反応については、集団接種会場では保健師が問診の際に説明を行っており、広報ごとう7月号にも掲載することとしている。今後も、希望する方が安心して接種を受けられるよう、不安の解消に向けた情報提供に努めていく。

## 消防職員や接種会場スタッフは、先にワクチンを打つべきでは

**質問** 感染者等の救急搬送を行う消防職員や、集団接種会場のスタッフである市職員については、先にワクチンを打つべきでは。

**答** 消防職員は、優先接種の医療従事者等に含まれており、80名が2回の接種を完了している。接種会場のスタッフは、手指消毒などの感染症対策を講じながら従事しており、多くが市民の方と同様の取扱いで、対象年齢等の接種時期になったら、適宜ワクチン接種を受けてもらうことになる。

市名	財政調整基金 残高(千円)	人口 (R2.1.1)	1人当たり 基金残高(円)
五島市	4,255,849	36,704	115,951
長崎市	12,162,937	416,405	29,209
佐世保市	5,566,576	249,681	22,295
島原市	715,960	45,006	15,908
諫早市	4,531,460	136,679	33,154
大村市	2,684,684	96,963	27,688
平戸市	2,813,428	30,901	91,047
松浦市	954,535	22,533	42,362
対馬市	2,416,982	30,377	79,566
杵岐市	1,053,960	26,439	39,864
西海市	2,992,344	27,463	108,959
雲仙市	1,280,235	43,356	29,528
南島原市	3,491,131	45,262	77,132
合計	44,920,081	1,207,769	37,193

令和元年度末県内各市の財政調整基金残高

**質問** 五島市は、他自治体より多額の財政調整基金を持っているとのことだが、県内他市との対比は、**答弁** 令和元年度末の基金残高は、約42億6千万円で、県内13市中、多い方から4番目となっている。基金残高の1位は長崎市であるが、市民1人当たりでは、約11万6千円で、五島市が1位である。

**問** 財政調整基金残高の状況は

**答** 1人当たりの基金残高は県内で一番多い



草野 久幸  
議員



**財調を財源に事業者に支援を**

**質問** 市内の事業者は、新型コロナウイルスの影響で困っており、行政が何もしないのはおかしい。財政調整基金を使うのは、今ではないのか。

**答弁** 市としては、ワクチン接種が一番の経済対策だと思っているが、変異種による感染拡大も懸念されており、今後の市内事業者の状況や、国の大型補正予算の動向を見ながら、支援を検討していきたいと思っている。国からの財源措置がない場合には、財政調整基金を活用し、しっかりと対応したい。

**職員のメンタルヘルスケアは**

**質問** 市職員の病気休職者が平成24年度頃から急増しているが、市長は、どう考えているのか。

**答弁** 一般的にメンタルヘルス不調の原因は、1番が上司、2番目が仕事だと私自身は認識している。どちらも行政内部のことであり、きちんと対応するために早めの対処が必要である。特効薬はないが、管理職の職員がしっかり目配りをし、人事異動では、本人の意向を尊重するといったことを続けていくしかないと思っている。

**繁殖雌牛の増頭が進む中、現在のたい肥センターで対応可能か**



網本 定信  
議員



**答** 増えた牛ふんは、各農家で処理活用できると考えている

**質問** たい肥センターについて、

- ①設置の経緯は。
- ②畜産農家からの牛ふんの集荷方法は。
- ③繁殖雌牛5千200頭の増頭目標が達成された場合、現在の施設規模で、牛ふん処理は対応可能か。

**答弁** ①野菜農家等に良質な堆肥の安定的な供給を行い、農業の生産性の向上を図ることを目的に、平成20年度から、畜産農家の家畜ふん等を原料として受け入れ、完熟堆肥を生産している。②畜産農家から連絡を受けた順番に、トラックで集荷を行っている。③同センターは、牛ふんなどの家畜排泄物の処理を行う側面もあるが、現在は、271戸の畜産農家のうち31戸が利用している状況で、牛ふんは基本的に自家消費されている。増頭が進んできた背景には、補助事業による繁殖牛舎の整備促進が

あるが、堆肥舎も併せて整備されているので、増えた牛ふんは、各農家で処理活用できると考えている。



たい肥センターでの堆肥製造中の様子

**新図書館周辺の道路整備計画は**

**質問** 新図書館建設予定地周辺の道路整備計画はないのか。

**答弁** 計画来館者数に基づき算定された駐車台数から、道路交通量が大きく増加することは考えておらず、周辺道路の整備計画はない。周辺には3方向の既存道路があり、現時点では対応が可能だと考えている。開館後に渋滞発生などの問題が起きれば、その時点でしっかりと検討したい。



丸田 敬章 議員



**問** 緊急事態宣言発令地域等への職員の公務出張及び私用旅行の実態は  
**答** 公務出張が4件、私用旅行が19件である

**質問** 4月26日に、21回目の市職員への新型コロナウイルス感染症拡大防止についての通知が出されたが、①翌27日以降の、緊急事態宣言、まん延防止等重点措置、各自治体独自の警戒警報等が出された地域への職員の公務出張及び私用旅行の実態は。②消防長は4月末に福岡県を訪れているが、感染症の拡大状況について気にならなかったのか。

**答弁** ①総務企画部では私用2件、市民生活部では私用1件、福祉保健部では公務2件と私用2件、地域振興部では私用3件、産業振興部では公務2件と私用3件、建設管理部及び水道局では私用3件、消防本部では私用3件、教育委員会では私用1件、三井楽支所では私用1件の実績となっている。なお、富江、玉之浦、岐宿、奈留の

各支所では該当がなかった。②人間ドックのための訪問で、まだ、まん延防止等重点措置、緊急事態宣言は発令されておらず、感染防止には十分注意しながら訪問した。

県民の皆さまへのお願い  
期間:4月20日(火)~5月19日(水)

県内全域で、日中も含め  
**不要不急の外出自粛**  
まん延防止等重点措置実施地域  
など感染拡大地域との  
**不要不急の往来の自粛**

外出移動  
県をまたぐ移動は、目的地の感染状況等を確認し、慎重に判断

福岡県独自の県民へのお願い(4/19発表分)

**玉之浦花き栽培施設10円売却に係る住民訴訟の被告は**

**質問** 玉之浦花き栽培施設10円売却に係る住民訴訟について、訴えられている被告は誰か。

**答弁** 裁判の内容としては、被告五島市長野口市太郎は、野口市太郎(個人)に167万9千990円を支払うよう請求せよということである。



野茂勇司 議員



**問** 離島活性化交付金の過去5年間の事業実績は  
**答** 67事業、交付金の総額は約6億4千500万円となっている

**質問** 現在の離島振興法で創設された離島活性化交付金について、過去5年間の五島市の事業実績は。  
**答弁** 戦略産品輸送費支援事業や、しま留学生受入事業、農産加工施設整備事業など、平成28年度から令和2年度までの5年間で合計67事業、総事業費約11億円で、交付金の総額は約6億4千500万円となっている。

**65歳以下の接種計画は**

**質問** 65歳以下の新型コロナウイルススワクチンの接種計画は。

**答弁** 支所地区においては、夏の帰省客が多くなる8月中旬までに接種完了、もしくは1回目を終える接種計画で、現在、医療機関と調整を進めている。福江地区においても、医師会や市内の医療機関

の協力を頂きながら、新たな集団接種会場の設置や土日に実施する市民体育館での集団接種において接種枠を増やすなど、早期完了を目指して取り組んでいる。



奈留地区の集団接種会場  
奈留離島開発総合センター

**指定避難所の施設整備は**

**質問** 指定避難所のトイレ洋式化及びクローラー整備の進捗状況は。

**答弁** 学校体育館トイレの洋式化については、6月末の完成を見込んでいます。ただ、奈留保健センターのクローラーについては、7月以降の設置に向けて6月中旬に予定していた入札会が、指名業者の大半が辞退したため中止となっており、今後、早急に対応を講じたい。



柳田 靖夫  
議員



**問** 子供に関する業務を一元化する組織を設置すべきでは

**答** 新たな組織の設置を進めていきたい

**質問** 政府は、子供に関する業務を統括する「こども庁」の創設を目指しているが、五島市もそのような組織の設置をすべきでは。

**答弁** 今後、出生者数を増加させるためにも、出会い・結婚支援、出産・子育て支援に関する様々な施策を切れ目なく強化していく必要があるため、新たな組織を設置する方向で進めていきたい。

**チョイソコごとの利便性向上と会員登録者を増やす取組は**

**質問** 富江地区に続き、4月から岐宿地区でも乗合タクシー実証事業「チョイソコごと」が始まったが、利便性向上と会員登録者を増やすための取組は。

**答弁** 利用者がなるべく自宅近くや目的地近くで乗降できるように、

最も身近な町内のごみボックスや公共施設などを停留所として設定している。また、登録者を増やすため、各世帯へのチラシ配布や町内会長会議等での紹介、ワクチンの集団接種会場での個別説明などを行ったほか、交通手段に困っている方々の情報収集にも努めている。



チョイソコごとの案内兼申込書(岐宿地区)

**ワクチン接種の今後の予定は**

**質問** 新型コロナウイルスワクチンの高齢者への接種が始まっているが、今後の予定は。

**答弁** 年齢を区切りながら、接種券を順次発送し、7月中旬までには、全ての市民の手元に届くように取り組んでいく。なお、接種完了は、ワクチン供給の見込みが立てば、10月末までに一定のめどを立てたいと考えている。



谷川 等  
議員



**問** 有人国境離島法がもたらした効果は

**答** 人口の社会増を実現するなど、大きな効果が上がっている

**質問** 有人国境離島法が施行されてからこれまでの4年間で、同法が五島市にもたらした効果は。

**答弁** 航路・航空路の運賃低廉化、輸送コストの軽減、雇用機会の拡充、滞在型観光の促進の4つの施策推進により、生活コストの低減や、新たな雇用の確保、製品の販路拡大につながった。また、観光入り込み客数は過去最高を記録し、2年連続人口の社会増を実現するなど、大きな効果が上がっている。



有人国境離島法施行時のセレモニー

**航路・航空路の運賃低廉化は**

**質問** 有人国境離島法による航路・航空路の運賃低廉化によって、現在の船及び飛行機の運賃は、どの程度安くなっているのか。

**答弁** 国境離島島民割引運賃は、ジェットfoil長崎便が4千300円で通常料金より2千860円、ORC福岡便が1万310円で通常料金より8千950円、ORC長崎便が5千900円で通常料金より5千900円、それぞれ安くなっている。

**有人国境離島法の改正・延長は**

**質問** 有人国境離島法は10年間の時限立法で、令和9年3月末までとなっている。野口市長の任期中に改正・延長に向けて動き出す必要があると思うが、市長の考えは。

**答弁** この法律には、特定有人国境離島地域に国民が住み続けることにより、我が国の領海等の保全に寄与するという大きな意義があり、継続的な取組が不可欠である。10年で途切れることがないよう改正・延長を国に求める必要がある。関係各所と連携して取り組みたい。



江川美津子  
議員



**問** 事業者の経営と雇用を守るための支援策を

**答** 今後の感染状況や市内事業者の状況、国や県の支援制度を見ながら検討したい

**質問** 新型コロナウイルス感染症の終息が見えない中、市内の事業者からは、去年よりも今年の方が厳しいとの声が聞かれる。事業者の経営と雇用を守るため、市独自の支援策を実施する考えは。

**答弁** 市としては、ワクチン接種が一番の経済対策だと考えている。接種も進んでおり、今後の感染状況や市内事業者の状況、国や県の支援制度を見ながら検討したい。決して後ろ向きではなく、国や県の支援制度がなければ、財政調整基金等を充てても、対応したいと思っている。

### LGBTへの市長の認識は

**質問** 80以上の国で、LGBT（性的少数者）に関する差別を禁止する法律が整備されているが、

日本では、超党派の議員連盟で議論し、合意した法案の国会提出が見送られた。LGBTについての市長の認識は。

**答弁** 基本的には、個性を認め合い、誰もが自分らしく心豊かに生きられる持続可能な社会の構築が必要であると思っている。法律の制定について、今後の国の動きを注視していきたい。



県が発行するハンドブック

### 里道等を市で補修できないか

**質問** 赤線、青線と言われる里道や用悪水路については、一定の基準を決めて、市が補修できないか。

**答弁** 災害につながるおそれがある場合や規模の大きい機能回復工事については、市で優先順位をつけて実施する余地はあると思うが、当面は、補修のための原材料や機械借上料を支援する現行の維持管理を地域の方にお願したい。



中西大輔  
議員



**問** 五島市の公助としての取組は

**答** 市民の意識啓発、自助、共助の後押しなどに取組んでいる

**質問** 新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響で、防災に関する自助、共助の力が低下していると感じるが、公助としての取組は。

**答弁** 自助は、コロナ禍の中、自らの命は自ら守るという意識が高まっている。共助は、リーダーの高齢化等で地域の絆が弱まっており、まちづくり協議会で防災活動等にも取り組んでもらっている。公助は、危険箇所での防災工事、防災体制の整備、市民の意識啓発、自助・共助の後押し等に取り組んでおり、災害情報の伝達や避難所の設置などにしっかり対応したい。

### 避難所開設による集団接種延期の場合の周知は

**質問** 避難所が開設され、ワクチンの集団接種が延期になった場合、予約していた方への周知方法は。

**答弁** 速やかに医療機関と調整を図り、新たな接種日時と会場の確保を行い、コールセンターやホームページ、防災行政無線等でお知らせを行いたい。



避難所に指定されているワクチンの集団接種会場

### 自治体DXへのビジョンは

**質問** 自治体DX（デジタル・トランスフォーメーション）後の五島市は、役所ではなく市民のそばで、パソコンではなく市民に向き合い、事務作業ではなく課題解決を行うことが理想だと考えるが、市長のビジョンは。

**答弁** DX、すなわちICTの浸透は、離島である五島市に大きな変革をもたらしてくれると期待している。遠隔医療やオンライン授業、テレワークなど、これまで海で隔てられ諦めてきたことが可能になる。メリットもあるがデメリットも含めて何もかもが変わってしまう可能性があると思っている。

補正予算の主な事業  
相良 尚彦 山田 洋子 草野 久幸 網本 定信 丸田 敬章 野茂勇司 柳田 靖夫 谷川 等 江川美津子 中西 大輔 松本 晃  
委員会審査  
審査結果 賛否一覽表  
全国離振 会長就任  
永年勤続 議員表彰



松本

議員 晃



**問** 感染予防対策のため、オゾン発生装置を導入できないか

**答** 効果やコスト面などを考慮し、検討してみたい

**質問** 新型コロナウイルス感染症予防対策のため、効果が高いとされるオゾン発生装置を、五島市でも導入できないか。

**答弁** 現在、市が行っている公共施設における新型コロナウイルス感染症予防対策の主なものは、施設の出入口におけるサーモカメラや非接触型体温計による検温、消毒液の設置、窓口等におけるパーティション設置による飛沫感染防止、カウンターや椅子などの共用部分の消毒、定期的な窓の開閉や空気清浄機等による換気や除菌などのほか、各施設における業種ごとに示されたガイドラインに沿った対策である。オゾンを活用した感染予防対策としての、オゾン発生装置の導入については、その効果やコスト面などを考慮し、総合的に検討してみたいと考えている。

高度救命救急センターへの搬送は

**質問** 高度救命救急センターへの搬送要請について、①悪天候時の対応は。②悪天候時には、ヘリでの搬送ができない場合に備え、ヘリと同時に海上保安庁巡視艇にも要請しておくことができないか。

**答弁** ①通常時のドクターヘリの要請は、ヘリポートを所有する五島中央病院からはセンターに直接、その他の医療機関からは、消防を通じて行うことになっている。悪天候時の防災ヘリ、自衛隊ヘリ及び海上保安庁巡視艇への要請は、消防から県へ行い、県が各関係機関と連絡調整を行い、運航の決定は、各機関が行うことになっている。②同時要請については、関係機関と協議しながら、市民の安心安全のために対応していきたい。



長崎県の防災ヘリ

# 委員会分科会の審査

## 総務水道委員会

**議案第52号 五島市長及び副市長の給与に関する条例の一部改正について**

**提案理由** 元職員による在職中の窃盗事件に関し、市としての責任を明らかにし、管理監督者である市長及び副市長の給料を減額することで、自らを戒めるため。

**問** 減額及び期間を判断した根拠は。

**答** これまでの先例を参考に、市長、副市長自らが判断した。

**問** 事件の再発防止策の策定や職員への指導は行うのか。

**答** 今回の該当部署である長寿介護課では、業務に対する心構え等の研修を既に行った。市役所全体としては、全職員を対象とするコンプライアンス研修を予定しており、再発防止の指針策定や外部通報窓口設置の検討も行っている。

**問** 第三者機関による原因調査は。現在、裁判の詳細な資料等を

請求中で、資料を確認の上必要があれば外部機関の活用を検討する。

**問** 事件当時の上司へ退職金の返還を求めないのか。

**答** 退職金の返還に関しては一定の要件があり、退職した上司については、それに該当しない。

**【反対討論あり・賛成多数で原案可決】**

**議案第53号 五島市奈留島世界遺産ガイドンスセンター**  
**1 条例の制定について**

**提案理由** 奈留島世界遺産ガイドンスセンターを開設するに当たり、所要の事項を定めるため。

**問** 第2条に、市民の文化の向上を図ることを図るとうたわれたいが、そのための展



世界遺産江上天主堂

示内容や周知方法は。  
**答** 潜伏キリシタンが使用した歴史的な資料などを展示することで、改めて市民の郷土愛を醸成し、文化向上に寄与するものと考えており、チラシやパンフレットの配布などにより情報発信に努める。

### 教育福祉委員会

**議案第58号 五島市国民健康保険診療所条例の一部改正について**

**提案理由** 診療所の効率的な運営体制の見直しに伴い、三井楽診療所及び同嵯峨島出張診療所の診療業務を委託できるようにするため。

**問** 今回の委託をきっかけに、近い将来、診療所が閉院する可能性はないのか。

**答** 建物や医療機器の更新等に要する経費は引き続き市が負担し、診療業務だけを委託する公設民営の形をとるため、仮に委託契約が更新されない場合でも、市が新たに委託先を公募し、診療が継続できるようなしていく。  
**問** 民間移譲ではなく公設民営とする理由は。

**答** これまでは、行政改革の取組の中で、診療所の見直しについては、民間移譲を基本として考えてきたが、今後は、地域医療継続のため、民間移譲はせず診療業務を委託する方針である。



三井楽診療所

### 産業経済委員会

**議案第60号 五島市魚津ケ崎公園施設条例の一部改正について**

**提案理由** 魚津ケ崎公園施設において、シャワーの使用料を徴収することとしたため。

**問** シャワーの使用料を徴収することとしたため。

**問** 使用料を徴収する理由は。  
**答** これまでは、無料の冷水シャワーを設置していたが、温水化及び個室化することに伴い、使用料を徴収したい。

**議案第61号 五島市営交通船旅客運送条例の一部改正について**

**提案理由** 市営交通船の富江・黒島間航路について、国の補助航路認定を受けることが難しくなり、令和3年9月末で廃止したため。

**問** 航路廃止後は、黒島居住者に対し、海上タクシーの利用料金から現行の運賃額を差し引いた額を補助する考えとのことだが、居住者以外の方に補助は行わないのか。

**答** 現在の富江・黒島間航路が生活航路であるため、居住者以外の方への補助は考えていない。

**補正予算 音声ガイドアプリ「まるっと五島」改修委託料 216万7千円**

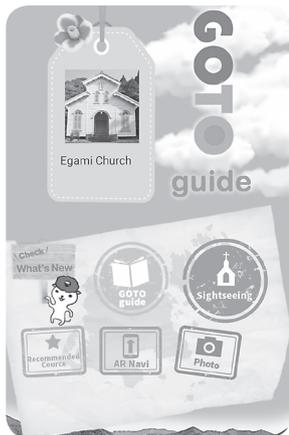
**問** アプリの多言語化の状況及び改修内容は。

**答** 現在登録されている113の観光

地等のうち、19の教会は4か国語に対応しているが、そのほかは、一部、英語又は韓国語に対応しているものはあるものの、4か国語対応にはなっていない。今回の改修は、4か国語への未対応分を補うほか、五島観光歴史資料館を拠点に、日本遺産やジオパークといった文化的な観光資源の良さを知ってもらうための周遊ルートを追加するなど、アプリの利便性向上を図るものである。

**問** 新型コロナウイルスの影響により、国外のみならず国内からの誘客が難しい状況にある中で、アプリの多言語化に取り組む必要性は。

**答** コロナ禍の終息後を見据えた場合、アプリの多言語化は、不足する外国語対応ガイドの人材発掘や育成の機会創出が難しい状況において、今、取り組むことができなければならないと考えている。



まるっと五島 (英語版)

## 審査結果

議案番号	件名	審査結果
議案第51号	五島市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について	原案可決
議案第52号	五島市長及び副市長の給与に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第53号	五島市奈留島世界遺産ガイドランスセンター条例の制定について	原案可決
議案第54号	五島市役所支所設置条例の一部改正について	原案可決
議案第55号	五島市手数料条例の一部改正について	原案可決
議案第56号	五島市介護保険法に基づく指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例等の一部改正について	原案可決
議案第57号	五島市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に係る基準等に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第58号	五島市国民健康保険診療所条例の一部改正について	原案可決
議案第59号	五島市国民健康保険税条例及び五島市介護保険条例の一部改正について	原案可決
議案第60号	五島市魚津ヶ崎公園施設条例の一部改正について	原案可決
議案第61号	五島市営交通船旅客運送条例の一部改正について	原案可決
議案第62号	工事請負契約の締結について	原案可決
議案第63号	工事請負契約の締結について	原案可決
議案第64号	工事請負契約の変更について	原案可決
議案第65号	長崎県病院企業団が共同処理する事務及び規約の変更に関する協議について	原案可決
議案第66号	令和3年度五島市一般会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第67号	令和3年度五島市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第68号	令和3年度五島市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第69号	令和3年度五島市診療所事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
請願第1号	少人数学級・教職員定数の改善に係る請願	採 択
請願第2号	義務教育費国庫負担制度拡充に係る請願	採 択
議会議案第1号	少人数学級・教職員定数の改善に係る意見書	原案可決
議会議案第2号	義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書	原案可決

## 賛否一覧表

○：賛成 ×：反対 -：欠席

議案番号	令和創政会							市民ネットワーク			五島一新の会		公明会	芯風会	日本共産党	共生 みらい21	島民の会
	荒尾正登	片峰亨	神之浦伊佐男	宗藤人	谷川等	野茂勇司臣	柳田靖夫	網本定信	草野久幸	中西大輔	椿山恵三	丸田敬章	相良尚彦	三浦直人	江川美津子	山田洋子	松本晃
議案第51号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第52号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	○	○	○	○	○
議案第53号 ～第69号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
請願第1号 ・第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議会議案第1号 ・第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○

# 木口議長 全国離島振興市町村議会議長会の会長に就任



オンライン形式の総会にて  
会長就任の挨拶を行う木口議長

全国の離島市町村の自立的発展の促進と島民の生活の安定及び福祉の向上を図るために組織されている全国離島振興市町村議会議長会（97自治体）の令和3年度総会が、7月8日にオンライン形式で開催され、同議長会の会長に、本市の木口利光議長が就任しました。

同協議会は、例年11月に「離島振興市町村議会議長全国大会」を開催しており、離島の抱える諸問題を協議し、採択した決議・要望をもって、政府・国会（関係省庁及び離島関係国会議員など）に対し、強力な要請行動を展開しています。

また、10年間の時限立法である「離島振興法」は、令和5年3月までとなっていることから、離島市町村のさらなる振興と発展のため、同法の改正・延長の実現運動を行っていきます。

## 全国市議会議長会永年勤続議員表彰

令和3年度の全国市議会議長会定期総会において、本市議会から3名の議員が表彰されました。



相良 尚彦 議員

正副議長在職4年以上



谷川 等 議員

正副議長在職4年以上



荒尾 正登 議員

議員在職30年以上

## 五島市議会会議録検索システム

過去の本会議の会議録を見ることができます。  
スマートフォンやタブレット等にも対応しております。

<https://ssp.kaigiroku.net/tenant/goto/SpTop.html>



補正予算の主な事業  
相良 尚彦 山田 洋子 草野 久幸 網本 定信 丸田 敬章 野茂勇司 柳田 靖夫 谷川 等 江川美津子 中西 大輔 松本 晃  
委員会審査  
審査結果  
賛否一覽表  
全国離振  
会長就任  
永年勤続  
議員表彰

# 五島市議会議員政治倫理条例の規定に基づく 宣誓書などの提出状況の公表

五島市議会議員政治倫理条例（平成23年4月1日施行）の規定に基づき宣誓書などの提出状況について公表します。

- |                    |                                    |
|--------------------|------------------------------------|
| (1) 宣誓書（条例第3条）未提出者 | (2) 社会福祉法人等無報酬役員届出書（条例第6条）提出者（届出順） |
| 片峰 亨 議員            | 木口 利光 議員（令和3年3月12日届出）              |
| 神之浦 伊佐男 議員         | 三浦 直人 議員（令和3年3月15日届出）              |
| 谷川 等 議員            | 中西 大輔 議員（令和3年7月15日届出）              |



☆表紙の題字  
「市議会だより」は、  
**福江中一年  
坂本琉里**  
さんの作品です。



☆表紙の題字  
「ごとう」は、  
**富江五年  
久保奏**  
さんの作品です。

## インターネット議会中継

本会議の生中継、平成28年3月定例会以降の本会議の映像を見ることができます。

9月定例会は9月8日(水)開会予定です。 <http://www.goto-city.stream.jfit.co.jp/>



### 編集後記

全国的に人口減少、少子高齢化が進む中、五島市においても、これらは大変深刻な問題であります。

人口減少が進むにつれ、医療機関、学校、商店街、地域産業などが縮小していき、最悪の場合、廃業や廃校となります。また交通機関まで不便になりかねません。

そういった寂しい島にしないよう、市民の皆様と行政が一緒になり取り組んでいかなければならないと思っております。五島の恵まれた環境を生かし、漁業がしたい、農業がしたいといった方々の新たな発想、未知なる発想にチャレンジできる環境を整え、五島市を背負う人材をサポートしていきたいと思っております。

### 議会広報特別委員会



- |            |          |
|------------|----------|
| 委員長 山田 洋子  | 委員 柳田 靖夫 |
| 副委員長 中西 大輔 | 委員 荒尾 正登 |
| 委員 松本 晃    | 委員 谷川 等  |

(松本 晃)

て、医療従事者や高齢者等から、順次ワクチン接種が実施されております。

接種したとはいえ、まだまだ油断は禁物でございます。

引き続き、マスクの着用、手指の消毒など感染予防対策を継続していくことが大切です。

五島市からコロナウイルス感染症を出さないためにも、ご協力をお願いします。

市民の皆様が、安全で安心した暮らしができるよう、市議会も一丸となって頑張っております。